

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

社名	シックス・アパート株式会社	都道府県	東京都
業種	ソフトウェア開発	従業員数	32名
事業概要	インターネット上のウェブサイト構築・管理のためのCMSプラットフォーム「Movable Type」シリーズ製品や関連するコンサルテーションの提供		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則に規定
テレワーク担当部署	全部署
テレワーク対象者	全従業員
実施者数	32名
実施日数	全営業日

テレワークの導入・拡大の経緯

シックス・アパートは2016年6月末にEBO(従業員買収)で親会社から独立しました。スリムになった組織がよりスピードアップし生産性高く、そして個人のライフスタイルに合わせた働き方にシフトすべく「SAWS(Six Apart Working Style)」と名付けた取り組みをはじめました。SAWSとは「毎日オフィスに来る」必要を無くし、働く時間場所ともに自分の裁量で管理できるというものです。会社のチームの一員として、メンバーと共に滞りなく効率よく業務を進めるための環境は自分で整えます。その環境作りにかかるコストは、テレワーク手当(全社員一律1.5万円/月、使途自由、報告の義務なし)を支給しています。



テレワークの概要・特徴

【全社員が毎日テレワークを実現するため、業務のクラウド化を推進】
製品開発にもバックオフィスにもクラウドサービスをフル活用しています。

【コミュニケーション活性化のためのチャットBOT活用】
会社公式キャラクターのチャットボットが常駐し、オフィス内の状況(気温や出社している人)や交通情報、雑談のネタなどを提供することで、離れた場所にいる社員のコミュニケーション活性化に寄与しています。

【出社しなくても良い、というシンプルなルール】
テレワークに利用条件や申請義務を一切設けず、単に全員が「出社しなくても良い」とすることで働く時間と場所の自由度を高めました。そのため、実家にいるご両親のサポートのために月の半分は帰省して実家から勤務など、ひとりひとり異なる多くの働き方のニーズに対応できます。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

【4000万円のコスト削減】
出社不要になったためオフィスも赤坂の100坪超から、神保町の約30坪に移転。家賃・光熱費・定期代などを合わせ、4000万円ほどのコスト削減になりました。このコストはテレワーク手当の原資になっています。

【テレワーク前提のため、コミュニケーションはより活発&濃密に】
毎日出社していた時より、社内コミュニケーションは活発かつ濃密になっています。オフィスでの会話が少なくなったため、業務事項は明確にテキストや資料で伝える必要があります。暗黙の了解が減り、情報共有と透明化が進んでいます。

【その他】

- 遠隔地に住むエンジニアを正社員として採用
- 住む場所を問わないため、家庭の事情に応じて地方から勤務
- 積極的な自社取り組みの情報発信により、多くの企業や自治体からのテレワーク相談を受け、新しいビジネスの源に